

自分らしく
たくましく

高等部通信

豊かな感性をもち、心身共に健やかな生徒

自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒

お互いの良さを認め合い、共に活動する生徒

働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

宮城教育大学附属特別支援学校

平成31年1月31日(木) No.24

調理員さんに感謝する会

1月24日から1月30日は、全国給食週間です。学校給食は明治22年に始まり、全国に広がっていきました。子供たちの食生活を取り巻く環境が大きく変わり、栄養状態、体格の変化など、健康に関する課題が多く見られるようになった現在、学校給食は子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。本校では1月23日(水)に、「調理員さんに感謝する会」を行いました。メッセージカードやプレゼントをお渡しし、感謝の気持ちを伝えました。



給食ができるまでの工程を紹介していただきました。果物や野菜は3回洗浄するそうです。

栄養教諭の山崎先生と調理員さんをお迎えして、一緒に給食を食べました。この日のメインメニューは“鶏肉の香草パン粉焼き”柔らかく焼き上がっていて大好評でした。



総合サービス業班
小学部あおば学級、中学部木工班との共同作業で、交通安全の意識を喚起する看板を制作しています。完成後は、大学構内に掲げる予定です。



木工班 卒園記念品製作



陶芸班販売会 1月28日(月)